各種計画評価シート　　No. ２７

主管課：係名	押原中学校
計画名称	押原中学校経営方針・計画
策定の趣旨 （目　的）	押原中学校の学校経営方針・計画は学校が中・長期的な展望に立ち、当該年度の学習指導，生活指導，進路指導，学校運営等の教育活動の具体的な目標と方策を設定して、教職員全員がその具体的な目標に向かい協働体制を確立し、学校の自立的な改革と教育の質的向上を図るため策定するものである。 また、校長が「目指す学校」を具現化するための具体的な目標と方策を明らかにすることで、学校の町民への説明責任を果たす手段となるものでもある。
計画期間 〔策定年月日〕	令和７年度１年間 〔令和　７年　４月策定〕
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・昭和町教育基本方針（昭和町教育大綱）　等
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 令和６年度の教育課程
	・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 令和５年度第３回学校運営協議会での承認を経て職員会議で確認。
	・策定時の町民意見聴取手法 ＰＴＡ学校委員会、ＰＴＡ総会、学年総会等で説明
	・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 学校運営協議会（学校関係者評価委員会）、生徒アンケート、保護者アンケート、教職員による自己評価からの評価を生かし、校内運営委員会、職員会議において全職員で確認・推進する。
	・目標設定の有無（数値目標の有無） 学校評価（生徒アンケート、保護者アンケート、教職員による自己評価）を実施し、学校運営協議会（学校関係者評価委員会）からの評価をいただく中で、校内運営委員会及び職員会議で目標達成を検証する。数値目標は未設定

	・評価方法 生徒アンケート、保護者アンケート、教職員による自己評価結果を学校運営協議会及び学校関係者評価委員会に評価していただく。
主な施策と進捗状況	進捗状況（令和７年度末現在） これまでの教育課程はほぼ順調に進行している。
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	特になし
今後の計画の進め方 〔課題 A の解決策〕	本年度以降も、今後の教育課程を確実に実施し、年度末に再評価、次年度の計画に　活かす。
総合的な自己評価	**計画全体の総合評価　〈　　A　評価〉**
	ランク分け　A＝達成できた　B＝概ね達成できた　C＝一部達成できた　D＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 教育課程を概ね、実施することができた。

※参考資料がある場合は添付すること。